

【高知県施設園芸農業の飛躍的発展】

# SAWACHI普及へのロードマップ

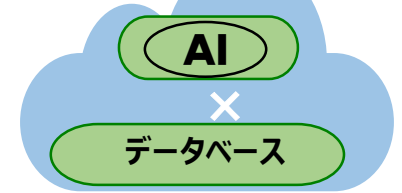
SAWACHI体験用  
QRコード



体験用のデモ画面となります。  
製品版との動作は異なります。

なんか、  
えいちゃ!

IoPクラウド



R3.3.14  
農業振興部  
農業イノベーション推進課  
IoP推進室 (088-821-4570)

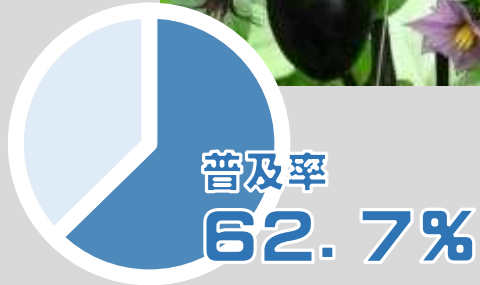


# 1. 環境制御技術（データ農業）が全国一普及 高知の強み！

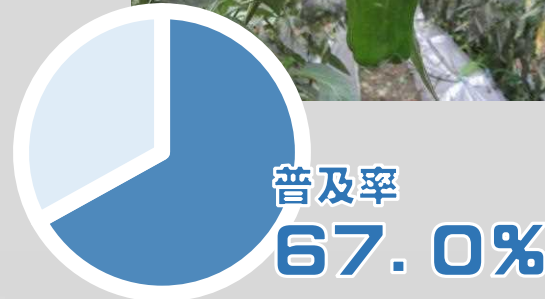
主要7品目全体で **55.2%** 約**1,500**戸の農家が導入

導入面積率 (%)

ナス



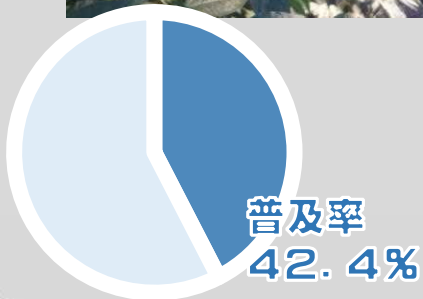
ピーマン



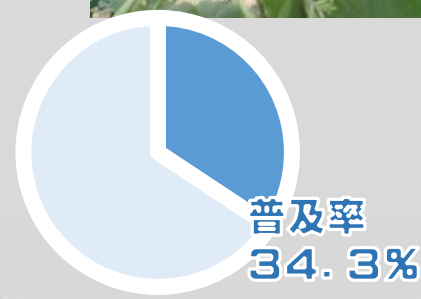
トマト



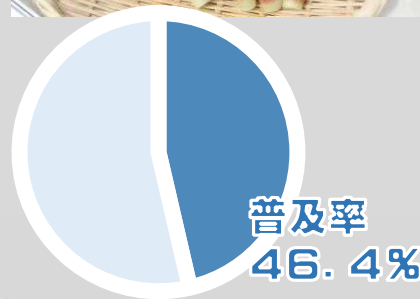
シシトウ



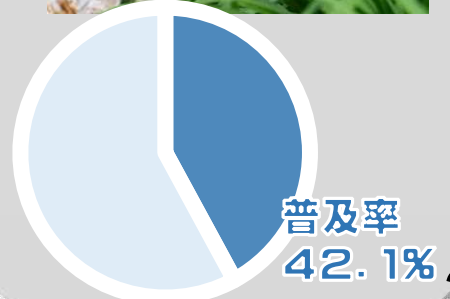
キュウリ



ミョウガ



ニラ



# 1. 環境制御技術（データ農業）が全国一普及 高知の強み！

主要7品目全体で **55.2%** 約**1,500**戸の農家が導入

導入面積率 (%)

ナス



ピーマン

トマト



●すでに、全国一データ農業が普及！  
(高知県が一番の強み！)

●農家さん同士が成功例・失敗例を  
共有する意識が高い！

●JA・県の指導員が農家さんと近い  
(属性情報を把握できる)



IoPクラウドでさらに有益な情報として  
フィードバック

普及率  
42.4%

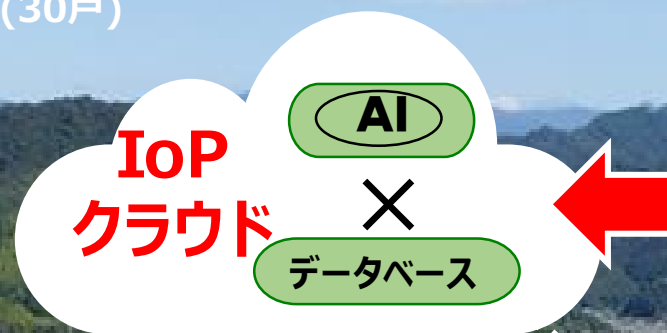
普及率  
34.3%

普及率  
46.4%

普及率  
42.1%

## 2. IoPクラウド (SAWACHI) が始動→データに基づいて最適な営農・経営指導へ

-  微気象データ (県内全域)
-  出荷データ (7品目 3,000戸)
-  ハウス内環境データ (180戸)
-  光合成・作物生育データ (30戸)
-  画像データ (110戸)
-  労務管理データ (16戸)
-  生産履歴データ (180戸)
-  エネルギーデータ (30戸)
-  病害虫データ (30戸)
- ... etc.



IoPの最先端研究による  
最適モデルを実装！

個々の農家の皆様に、有益情報としてフィードバック！





## 4. 生産者の方が、IoPクラウド(SAWACHI)を利用するためには？

### ● 利用条件

- ・ **高知県内で、農業経営**をされていること

- ・ IoPクラウド (SAWACHI) の **利用規約に同意**していただく (県⇔生産者個人)

農家からお預かりするデータは、その農家にしか利用できない。(他の農家は利用できない) 農家の同意の上で、お預かりするデータを県とJAが連携して営農指導で活用させてもらう 県 (JA) ⇔生産者個人、お互いが守秘義務を遵守する。

- ・ IoPクラウド (SAWACHI) **利用申込書**に必要事項をご記入いただく

品目、ハウス面積、労働人数、JAへの出荷比率等が必要

### ● 利用するために必要なもの

- ・ **インターネットにつながるスマートフォン、タブレット、パソコン等**
- ・ **メールアドレス**

登録・認証・本人確認のために、本人様個人のメールアドレスが必要となります。  
(様々な連絡・情報交換・アドバイス等のためにも必要)

### ● 利用料金と通信料金

- ・ 利用料金は、現状 (R3~R4) は無料です。(R5以降は現時点では未定)
- ・ 通信料金は、スマートフォンやパソコンのインターネットの回線利用料等となります。  
(通信会社やプロバイダーとの契約内容を必ずご確認ください)

# 5. 生産者の皆様にSAWACHIの利用規約に同意いただくポイント

- ポイント 1. 農家さんの大切なデータをしっかり守るために利用規約を定めています。
- ポイント 2. 個々の農家さんのデータやノウハウは、第三者から閲覧されることはありません。  
(県とJAで連携して、営農支援のために活用させていただきます。)



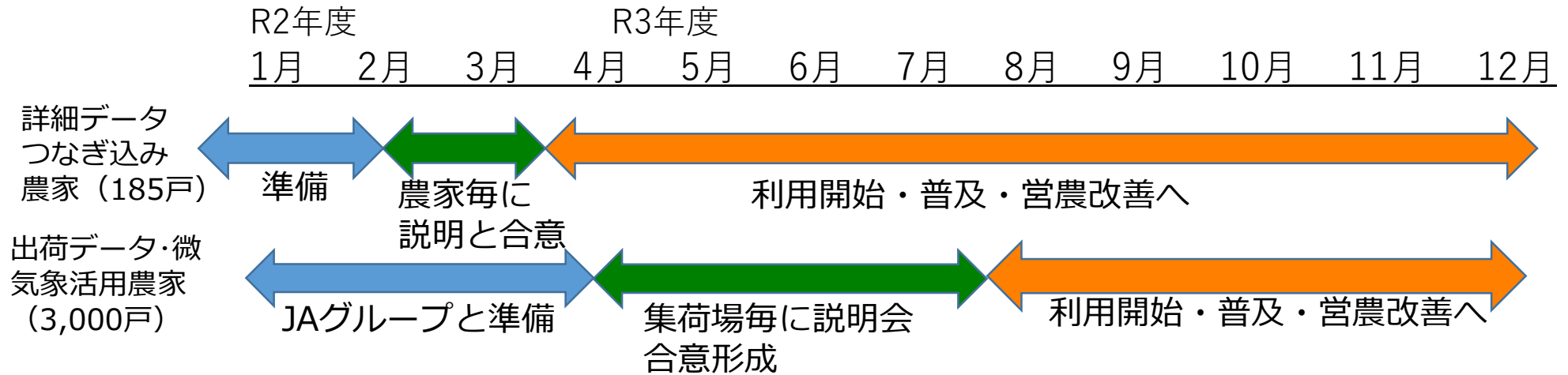
- 同意①：県が生産者から環境データ等を収集することへの同意 (条例第8条4項)
- 同意②：県が生産者の出荷データを第三者 (JA) から収集することへの同意 (条例第8条4項)
- 同意③：県が①、②で得たデータやそれらのデータを元に分析・診断した営農情報等を第三者 (JA) に提供することへの同意 (条例第10条)
- 同意④：JAが第三者 (県) に出荷データ提供することへの同意 (法第23条)
- 同意⑤：機器・システム等の研究開発のために、個人情報ではないデータを、県が大学・企業等に、提供することへの同意\* (条例第10条)

**IoPクラウド  
利用規約で  
①～⑤の  
合意をいただく**

\*農家や産地のノウハウは他産地には絶対出さない。必ずJAとの協議に基づいて決定。  
施設園芸農業の飛躍的発展と関連産業群の創出に資する目的に限る。

# 6. 農家の皆さんへSAWACHIのご紹介・利用拡大へ

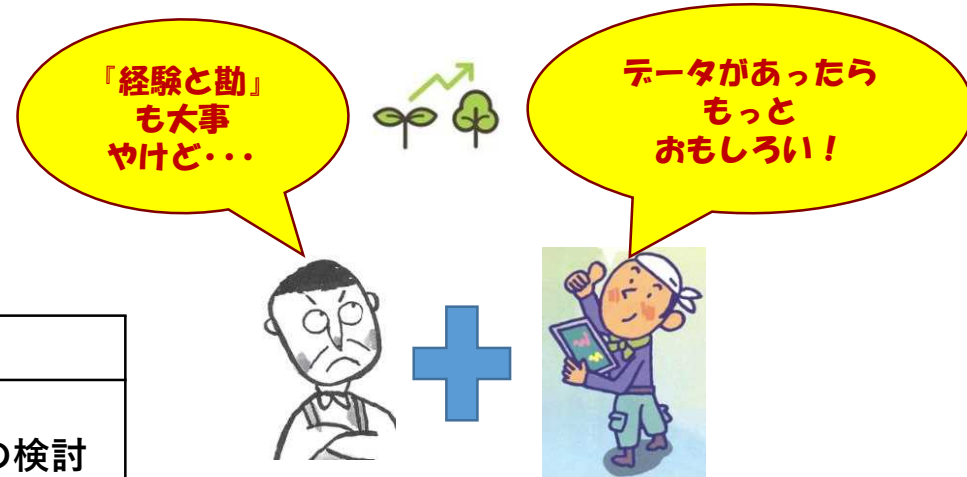
**目標： JAと連携して、令和3年9月までに同意済みユーザー 7品目 3,000人 を目指す**



## SAWACHI利用拡大ワーキンググループ

- (目的) SAWACHIの同意済みユーザーの拡大
- (メンバー) 県農業イノベーション推進課、JA高知県、JA土佐くろしお、JA高知市、JA電算センター（オブザーバー）
- (実施事項) ToDo、体制と役割、戦略と方法などの検討  
本人同意取得へのアクション
- (開催時期) 令和3年3月～令和3年9月
- (目標) 令和3年9月までに同意済みユーザー3,000人

R2/2月	ワーキンググループ素案共有発足の検討
R2/3月	ワーキンググループ開始 ToDoの洗い出し、体制と役割、方法などの検討
R3/4月～	本人同意取得へのアクション開始



# 7. 県とJAグループで連携して、「データ駆動型」の営農指導へ

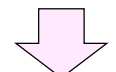
- 県とJAグループで連携し、それぞれの農家さんのデータに基づいた栽培技術・経営の最適化を図り、生産性・収益向上に結び付ける「データ駆動型」の営農指導体制を構築していきます。
- データの活用に意欲ある農業者からなる研究会組織（グループ学習会）等の活動をもとにデータ駆動型農業を推進

## 農業者に対する支援の充実・強化

### 現状 産地



- 重点指導 (拠点指導) を行う農業者**
- ・対面による個別・集団指導
  - ・経験と勘による指導が中心
  - ・各圃場からのデータ収集・分析・診断に多大な時間



### 今後 産地



- 普及指導を行う農業者の増加**
- ・遠隔指導(県域)が可能
  - ・データ駆動型の営農指導へ
  - ・分析ツールによる多角分析
  - ・JAと連携し全戸への指導へ

## データ駆動型農業による普及指導のイメージ

